

令和5年度
社会福祉法人昭和ふくし会 法人本部 事業報告書
《総括》

令和5年度は、事業継続に必要な「内部留保の確保」に向けて各事業の収益安定化に取り組みましたが、特養部門ではユニット型特養の稼働率の大幅な低下によるこれまでにない金額の赤字となりました。またデイサービス部門も年度末にはリニューアルオープンによる集客に努め増収を目指しましたが、稼働率が伸びきれず黒字に転換するまで至りませんでした。

年々全国的に特養の赤字率が増加して社会福祉法人の経営が複雑化していく中で、当法人も資金が毎年減っておりこれ以上赤字を繰り返すと、数年後には法人自体が存続する事が出来なくなってしまう為、確実な方法での「収益安定化」を実現する為に実績のある介護の経営コンサル会社に相談し、立て直しを図ると共に、事業継続の為のもう一つの課題である福祉人材の確保とつながる取り組みを進めております。令和6年度は引き続き、その取り組みを継続して結果につながっていくことを目標として、令和5年度の総括とします。

〔事業実施内容〕

1. 正副理事長会議

〔第1回〕

期 日 令和5年4月25日(火)

場 所 昭寿苑会議室

案 件

- (1) 経営コンサルティング業者の選定について (3社からの選定)

〔第2回〕

期 日 令和5年6月5日(月)

場 所 昭寿苑会議室

案 件

- (1) 令和4年度昭和ふくし会各事業報告・各会計決算の承認について
- (2) 令和5年度昭和ふくし会第1回評議員会の開催について
- (3) 昭和ふくし会理事・監事選任候補者の推薦(案)について ※任期満了に伴う
- (4) 昭和ふくし会評議員選任・解任委員会の開催について
- (5) 昭和ふくし会評議員選任候補者の推薦(案)について

〔第3回〕

期 日 令和5年7月19日(水)

場 所 昭寿苑会議室

案 件

- (1) 昭寿苑における虐待事例の報告について
- (2) 各事業の稼働率について
- (3) 昭寿苑の連続する退職者等による人材不足の現状について
- (4) 昭寿苑の浴室改修工事について
- (5) 昭寿苑の介護ロボット補助金の申請について
- (6) コンサルティングからの提案について

〔第4回〕

期 日 令和5年11月16日(木)

場 所 昭寿苑会議室

案 件

- (1) 令和5年9月発生の昭寿苑におけるコロナクラスターの総括
- (2) 令和5年7月（前回開催）からの進捗について
- (3) 事業計画に対する、上半期の各事業の稼働率・経営状況について
- (4) コンサルティングからの提案について
 - ・ デイサービスのリニューアルオープンについて
 - ・ 特養の稼働率低下についての対策
 - ・ 給与体系の見直しの検討について（案）
 - ・ 組織図の再編成について（案）
- (5) 中間監査、理事会前の正副理事長会議、理事会の開催について

〔第5回〕

期 日 令和5年12月7日（木）

場 所 昭寿苑会議室

案 件

- (1) 昭寿苑・デイサービス・支援センターしょうわ会計の補正予算書の承認について

〔第6回〕

期 日 令和6年1月22日（月）

場 所 昭寿苑会議室

案 件

- (1) 直近の経営状況と取り組みの進捗報告
- (2) 役員体制についての検討

〔第7回〕

期 日 令和6年3月22日（金）

場 所 昭寿苑会議室

案 件

- (1) 昭和ふくし会就業規程、職員給与規程、デイサービス及び支援センターしょうわ運営規程の一部改正について
- (2) 令和5年度昭和ふくし会各会計収支最終補正予算書の承認について
- (3) 令和6年度昭和ふくし会各事業計画書（案）及び各会計収支予算書（案）に承認について
- (4) 令和6年度役員等報酬支給総額における最高限度額（案）の決議について
- (5) 令和6年度昭和ふくし会第1回評議員会の開催について

2. 理事会

〔第1回〕

期 日 令和5年6月12日（月）

場 所 ブルーメッセ秋田 道の駅しょうわ 研修室

案 件

- (1) 令和4年度昭和ふくし会各事業報告・各会計決算の承認について
- (2) 令和5年度昭和ふくし会第1回評議員会の開催について
- (3) 昭和ふくし会理事・監事選任候補者の推薦(案)について ※任期満了に伴う
- (4) 昭和ふくし会評議員選任・解任委員会の開催について
- (5) 昭和ふくし会評議員選任候補者の推薦(案)について

〔第2回〕

期 日 令和5年6月29日（木）

場 所 ブルーメッセ秋田 道の駅しょうわ 研修室

案 件

- (1) 昭和ふくし会正副理事長の選任について

〔第3回〕

期 日 令和5年12月15日（金）

場 所 ブルーメッセ秋田 道の駅しょうわ 研修室

案 件

- (1) 昭寿苑・デイサービス・支援センターしょうわ会計の補正予算書の承認について

〔第4回〕 書面決議にて

期 日 令和5年12月18日（月）通知 ※令和5年12月22日決議済

案 件

- (1) 特養・ユニット特養・ショートステイ（併設・空床型）の運営規程の一部改正（案）の承認について

〔第5回〕

期 日 令和6年3月29日（金）

場 所 ブルーメッセ秋田 道の駅しょうわ 研修室

案 件

- (1) 昭和ふくし会就業規程、職員給与規程、デイサービス及び支援センターしょうわ運営規程の一部改正について
- (2) 令和5年度昭和ふくし会各会計収支最終補正予算書の承認について
- (3) 令和6年度昭和ふくし会各事業計画書（案）及び各会計収支予算書（案）に承認について
- (4) 令和6年度役員等報酬支給総額における最高限度額（案）の決議について
- (5) 令和6年度昭和ふくし会第1回評議員会の開催について

3. 評議員会

〔第1回〕

期 日 令和5年5月28日（水）

場 所 ブルーメッセ秋田 道の駅しょうわ 研修室

案 件

- (1) 令和4年度昭和ふくし会各事業の事業報告・各会計決算について
- (2) 昭和ふくし会理事の選任について ※任期満了に伴う

4. 監事会

〔第1回〕

期 日 令和5年5月31日（水）

場 所 昭寿苑会議室

案 件

(1) 令和4年度決算監査の実施

- イ. 令和4年度法人本部及び各事業所における業務執行状況について
- ロ. 令和4年度法人本部及び各事業所における会計の決算状況について
- ハ. 入居者預り金の管理状況等

〔第2回〕

期 日 令和5年11月27日（月）

場 所 昭寿苑会議室

案 件

(1) 令和5年度中間監査の実施

- イ. 令和5年度上半期における法人本部及び各事業所の業務執行状況について
- ロ. 令和5年度上半期における法人本部及び各事業所の予算執行状況について
- ハ. 入居者預り金の管理状況等

5. 役員先進施設視察研修

未開催

6. 湖東地区社会福祉施設 理事長・施設長交流研修会

未開催

令和5年度

特別養護老人ホーム昭寿苑・ユニット型特別養護老人ホーム昭寿苑くおん ショートステイホーム昭寿苑 事業報告書

<総括>

令和5年度は事業計画の中で、4つの重点課題を掲げ取り組んできました。

- ①法令で定められた内容は確実に守ります。特にプライバシーと人権を守り、虐待防止を徹底します。
- ②施設を運営する上での採算ラインとなる稼働率（95%以上）を常時確保し、またそれを組織として維持出来る体制を構築します。
- ③職員一人一人の個性を生かしながらも、一方で、ミドルマネージャー（各部署のリーダー）をキーマンしての組織力の強化を目指します。
- ④ICT機器や介護ロボットの積極的活用に取り組みます。

数年前から世の中で新型コロナウイルスが蔓延し、感染症防止対策を強化していく一方で、施設内外の集合での職員研修や勉強会を行う機会が減り、さらにはご家族など外部の方が施設に立ち入る機会が大半に減少した事や、常に職員の人材不足の状態が続いている中で、法令を遵守し利用者様へのサービスの質の向上をどのようにして図るか、模索した一年でありました。

部署のリーダーが、マネジメント研修に参加してそれを基にその部署をまとめ、各リーダー同士が意見を交流する事で組織力の強化を図ってきました。記録の電子化やICT機器を積極的に活用して業務効率化も取り組んできました。

採算ラインとなる稼働率（95%以上）を大幅に下回る事となっていましたが、その対策として、多くの入所申込者を確保出来る様に、課題であった入所に至るまでの時間の経過を大幅に削減しスムーズに入所出来る様に取り組み、その上で営業に必要な様々なツールを活用した営業活動を強化しております。

利用者様の最善の為のサービスを提供する事を第一とし、事業を継続する為多くの利用者様を受け入れて安定して運営が出来るようになる事、人材確保及び人材定着にしっかり取り組む事として次年度の事業計画へとつなげております。

令和5年度

特別養護老人ホーム昭寿苑

利用者延べ人数調べ

		①延べ人数	定数	利用率%	空床日数	
令和5年	4月	1,460	1,500	97.3	40	
	5月	1,455	1,550	93.9	95	
	6月	1,399	1,500	93.3	101	
	7月	1,408	1,550	90.8	142	
	8月	1,470	1,550	94.8	80	
	9月	1,426	1,500	95.1	74	
	10月	1,409	1,550	90.9	141	
	11月	1,353	1,500	90.2	147	
	12月	1,426	1,550	92.0	124	
	令和6年	1月	1,401	1,550	90.4	149
		2月	1,260	1,450	86.9	190
		3月	1,365	1,550	88.1	185
計		16,832	18,300	92.0	1,468	

1日の平均(①÷366日)	46.1 人
---------------	--------

ユニット型特別養護老人ホーム昭寿苑 くおん

入居者延べ人数調べ

		①延べ人数	定数	利用率%	空床日数	
令和5年	4月	780	900	86.7	120	
	5月	780	930	83.9	150	
	6月	726	900	80.7	174	
	7月	771	930	82.9	159	
	8月	703	930	75.6	227	
	9月	688	900	76.4	212	
	10月	698	930	75.1	232	
	11月	590	900	65.6	310	
	12月	583	930	62.7	347	
	令和6年	1月	612	930	65.8	318
		2月	640	870	73.6	230
		3月	696	930	74.8	234
計		8,267	10,980	75.3	2,713	

1日の平均(①÷366日)	22.6 人
---------------	--------

令和5年度

特別養護老人ホーム昭寿苑

月別入退所調べ

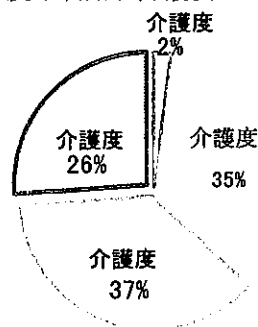
	当月初日在員			退所者			入所者		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
令和5年 4月	6	44	50		1	1		1	1
5月	6	44	50		1	1			
6月	6	43	49		1	1			
7月	6	42	48					1	1
8月	6	43	49		1	1		2	2
9月	6	44	50		1	1			
10月	6	43	49		1	1		1	1
11月	6	43	49		3	3		1	1
12月	6	41	47		1	1		1	1
令和6年 1月	6	41	47						
2月	6	41	47		2	2		2	2
3月	6	42	48	1	2	3		2	2
計	72	511	583	1	14	15		11	11

令和5年度中の退所理由調べ

	男	女	計
長期入院		9	9
自宅			
死亡	1	5	6
他施設入所			
計	1	14	15

令和5年度末利用者介護度

介護度 1	1 人
介護度 2	1 人
介護度 3	16 人
介護度 4	17 人
介護度 5	12 人
平均介護度	3.85
(前年度末)	4.02



ユニット型特別養護老人ホーム昭寿苑 くおん

月別入退所調べ

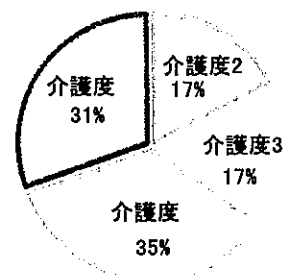
	当月初日在員			退居者			入居者		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
令和5年 4月	7	19	26						
5月	7	20	27	1	1	2	1	1	2
6月	6	19	25	1		1			
7月	7	19	26		1	1	1	1	2
8月	6	18	24	1	1	2			
9月	4	19	23	2	1	3		2	2
10月	4	19	23						
11月	4	15	19		4	4			
12月	4	15	19						
令和6年 1月	6	17	23				2	2	4
2月	5	17	22	1		1			
3月	6	17	23				1		1
計	66	214	280	6	8	14	5	6	11

令和5年度中の退居理由調べ

	男	女	計
長期入院	4	1	5
自宅			
死亡	2	6	8
他施設入居		1	1
計	6	8	14

令和5年度末利用者介護度

介護度 1	0 人
介護度 2	4 人
介護度 3	4 人
介護度 4	8 人
介護度 5	7 人
平均介護度	3.78
(前年度末)	3.70



令和5年度末

利用者在苑期間

期 間	従来棟		ユニット	
	男性	女性	男性	女性
1年未満		8	3	5
1年～2年未満	1	8	1	2
2年～3年未満	1	7	1	3
3年～4年未満	2	7		
4年～5年未満	1	2	1	
5年～6年未満		2		2
6年～7年未満		2		1
7年～8年未満		1		2
8年～9年未満		1		
9年以上		3		2
計	5	41	6	17
平均入所期間	37.2ヶ月	41.0ヶ月	19.1ヶ月	45.4ヶ月

利用者年齢構成

利用者年齢	従来棟		ユニット	
	男性	女性	男性	女性
65～69歳			2	
70～74歳		2		1
75～79歳	1		1	1
80～84歳		3	1	2
85～89歳	2	10		3
90～99歳	2	24	2	10
100歳以上		2		
計	5	41	6	17
平均年齢	87.6歳	90.1歳	80.0歳	88.5歳

令和5年度 利用者出身市町村（従来棟）

潟上市 (36人)	秋田市 (1人)	男鹿市 (11人)
井川町 (7人)	八郎潟町(4人)	五城目町 (5人)
三種町 (1人)		

令和5年度 利用者出身市町村（ユニット）

潟上市 (16人)	秋田市 (5人)	男鹿市 (4人)
井川町 (3人)	五城目町(2人)	八郎潟町(5人)
三種町 (1人)	にかほ市 (1名)	

令和5年度「ショートステイホーム昭寿苑」

短期入所生活介護サービス(ショートステイ)

実人数 35人

延べ日数 4,369日

短期入所生活介護サービス利用状況

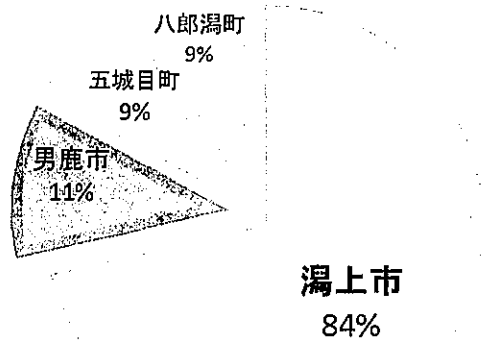
	①人員	②延べ日数	③定数	④利用率 %
令和5年 4月	14	371	420	88.3
5月	14	378	434	87.1
6月	14	340	420	81.0
7月	17	423	434	97.5
8月	15	436	434	100.5
9月	12	340	420	81.0
10月	14	367	434	84.6
11月	12	308	420	73.3
12月	13	322	434	74.2
令和6年 1月	13	372	434	85.7
2月	14	360	406	88.7
3月	15	352	434	81.1
計	167	4,369	5,124	
月平均	13.9	364.1	427.0	85.3

介護度別利用状況

	介護度 1	介護度 2	介護度 3	介護度 4	介護度 5	計
令和5年 4月	2	5	4	2	1	14
5月	2	5	4	2	1	14
6月	2	4	4	2	2	14
7月	3	6	4	2	2	17
8月	3	5	3	2	2	15
9月	3	4	1	2	2	12
10月	3	5	1	3	2	14
11月	4	5	1	2		12
12月	4	6	1	1	1	13
令和6年 1月	3	6	2	1	1	13
2月	2	8	2	2		14
3月	3	8	2	2		15
計	34	67	29	23	14	167

◎ 短期利用者 市町村別

市町村名	人数
潟上市	25
男鹿市	4
五城目町	3
八郎潟町	3
合計	35



◎ 短期利用者 支援事業所数 (11事業所)

支援センターしょうわ(昭和ふくし会)	潟上市
あゆみ居宅介護支援事業所	〃
潟上居宅介護支援事業所	〃
南秋田在宅総合ケアセンター	〃
まごころケアプランセンター	〃
ほがらかケアプランセンター	男鹿市
なないろ居宅	〃
美咲ケアプランセンター	〃
湖東居宅サービス事業所	五城目町
JAあきた湖東	〃
八郎潟社協居宅介護支援事業所	八郎潟町

令和5年度 月割り実施行事・研修等

行 事		研 修 等	
4月	19日 観桜会	21日 男鹿・潟上・南秋圏域老施協(役員会)オンライン 28日 秋田県老施協総会(秋田市)	
5月			
6月	14日 夏季レクリエーション大会 (従来棟・くおん)	6日 ユニ・チャームオムツ研修 22日 男鹿・潟上・南秋圏域老施協(相談員部会)	
7月		4日 男鹿・潟上・南秋圏域老施協(栄養士部会)オンライン 6日 認知症介護基礎研修(秋田市) 12日 男鹿・潟上・南秋圏域老施協(施設長部会) 14日 男鹿・潟上・南秋圏域老施協(看護員部会)	
8月		18日 説明力・説得力向上研修 29日 地域の介護施設との連携の集い(八郎潟町) 30日 男鹿・潟上・南秋圏域老施協(介護員部会)	
9月	15日 敬老会(従来棟・くおん)	7.8.21.22日 介護福祉士実習指導者講習会(日赤短大)	
10月		20日 男鹿・潟上・南秋圏域老施協(役員会)オンライン	
11月		30日 男鹿・潟上・南秋圏域老施協(介護員部会)オンライン ラインワークス研修(秋田市)	
12月	20日 クリスマス忘年会(従来棟・くおん)	11.12日 キャリアパス対応チームリーダーコース(秋田市) 13日 認知症介護基礎研修(秋田市) 14日 給食施設関係者研修会	
1月	10日 新年会(従来棟・くおん)	19日 男鹿・潟上・南秋圏域老施協(役員会)オンライン 24日 認知症介護基礎研修オンライン 25日 男鹿・潟上・南秋圏域老施協研修会(潟上市) 31日 潟上市多職種研修(潟上市)	
2月	3日 節分(くおん) 7日 節分(従来棟)	6日 県老施協施設長研修会(秋田市)	
3月	3日 ユニット創立記念会 6日 ひな祭り(従来棟・くおん)		
毎月	誕生会・昼食会・喫茶アカシア 月数回レクリエーション(ゲーム・カラオケ等)	随時	消防視察・防災点検 利用者定期健康診断・職員定期健康診断 新型コロナウイルス・インフルエンザ ノロウイルス感染対策 インフルエンザワクチン予防接種 夏バテ対策・各種調査及び検討評価
毎週	夕食会		
随時	苑外散歩		

令和5年度

○ボランティア状況

		ボランティア者名、団体名	内 容
5月	1日	大郷守自治会	慰問活動(清拭タオル寄贈)
11月	8日	JA湖東女性部	慰問活動(清拭タオル寄贈)
12月	19日	潟上ロータリークラブ	慰問活動(りんご・みかん寄贈)

○視察・研修・実習状況

		視察・研修・実習団体名	人員	内 容
9月	6～13日	日赤短大実習生受入	1	職場実習
10月	24～26日	初任者研修	2	職場実習
10月	24～27日	キャリアスタートウィーク	3	職場体験

令和 5 年度
潟上市昭和デイサービスセンター
《総 括》

地域に根ざし、利用者がその有する能力に応じ、可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的とし、誠実なサービスを提供することを基本に実施してきました。

年間総利用者は、5,280 人で前年度総利用者 5,552 人より 272 人の減となり、一日の平均利用人員は 17.1 人、要介護の方(前年度 4,394 人→今年度 3,881 人 -513 人) が減るという結果になりました。(要支援は前年度 697 人→今年度 1,249 人 +552 人)

今年度の収支差額は △6319 (千円) となりました。(前年度の、収支差額は △1285 (千円))

処遇面では、利用者から喜ばれるサービス提供するためにも、ゲームではチーム戦や個人戦での順位付けをし、景品を付けたりと楽しんでいただきました。

食事の提供では業者委託していますが、連絡を密に取り合い利用者の嗜好や食事状況に合わせ、月毎の行事食、四季折々の季節感ある食事の提供に努めました。

外出行事は、4 月の元木山・飯田川桜見物しソフトクリームを食べ喜ばれましたが、パートスタッフ退職もあり、5 月の千秋公園つつじ見物・6 月の小泉潟公園花菖蒲見物は実施できませんでした。

利用者の安全対策として、職場内研修で事故防止、非常災害時の対応、感染予防、虐待防止等を行い、日々の業務に努めました。

コロナウイルスが 5 類へ移行しましたが、感染予防を重点に感染予防対策に努め、利用者・職員の健康管理に努めるとともに、年間を通じて「3 密」にならない様に間隔をとり対応しました。他事業所との情報のやり取りで食堂テーブルの飛沫防止パーテーションは廃止。マスク対応・消毒を徹底して行いました。また職員・利用者の本人及びその家族にコロナウイルス感染があった場合には、一定期間出勤停止(利用中止)とし、施設内に持ち込まないよう努めました。

防災対策として、年 2 回の避難訓練及び消火訓練(内 1 回は消防立会い)を行い、各自の非常時における行動を再確認しております。

令和 5 年はコンサルを招き、新加算を取り入れ、2 月のリニューアルオープンへ向け始動する年でした。トレーニング機器や大人の学校を取り入れ、リハビリに特化した個性あるデイサービスに生まれ変わりました。年間総利用者数、実人員の増を目指し運営に努めます。

令和5年度 潟上市昭和デイサービスセンター年間事業実績報告書

		令和05年					令和06年							合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
前月末利用登録人員		72	77	77	79	77	82	82	83	85	85	86	87	972人
新規利用登録人員		5	0	2	1	5	0	2	2	0	2	2	5	26人
利用終了人員		0	0	0	3	0	0	1	0	0	1	1	2	8人
月末利用登録人員		77	77	79	77	82	82	83	85	85	86	87	90	990人
月間運営日数		25	26	26	26	27	26	26	26	26	24	25	26	309日
月間利用実人員		63	62	62	60	60	58	58	55	53	54	51	55	691人
月間利用延人員		468	453	480	450	439	454	445	445	427	380	397	442	5,280人
(1日平均利用人員)		18.7	17.4	18.5	17.3	16.3	17.5	17.1	17.1	16.4	15.8	15.9	17.0	205.0人
要介護 利用人員	非該当(身障者 デイサービス)	12	13	12	12	13	13	13	13	13	11	12	13	150人
	事業対象	19	28	23	27	23	26	21	20	23	19	19	23	271人
	要支援 1	29	27	30	23	24	23	22	28	24	25	22	21	298人
	要支援 2	53	52	62	62	53	65	63	50	57	56	57	50	680人
	要介護 1	220	217	227	230	236	229	229	227	216	186	193	228	2,638人
	要介護 2	91	75	86	66	58	56	53	63	52	44	48	61	753人
	要介護 3	36	31	23	17	17	28	30	30	29	27	33	33	334人
	要介護 4	8	8	9	8	9	9	9	8	8	7	8	9	100人
	要介護 5	0	2	8	5	6	5	5	6	5	5	5	4	56人
サービス 利用人員	送迎(延べ)	934	901	959	897	873	903	884	888	849	758	791	881	10,518人
	〃 迎え	468	452	480	450	437	452	444	445	423	380	395	441	5,267人
	〃 送り	466	449	479	447	436	451	440	443	426	378	396	440	5,251人
	入浴(延べ)	440	419	457	428	415	423	411	408	401	355	373	426	4,956人
	〃 一般浴	440	419	457	428	415	423	411	408	401	355	373	426	4,956人
	〃 特浴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0人
	食事(延べ)	468	453	480	450	439	454	445	445	427	380	397	442	5,280人

〈参考〉

○利用者 介護保険認定状況(R06年3月実績)

・非該当(身障者)	1人	身障者デイサービス事業対象者
・事業対象	3人	
・要支援 1	5人	
・要支援 2	8人	
・要介護 1	26人	
・要介護 2	8人	
・要介護 3	2人	
・要介護 4	1人	
・要介護 5	1人	
・申請者	0人	
計	55人	

○平均利用回数(R06年3月実績)

・週 1回	15人
・週 2回	23人
・週 3回	12人
・週 4回	4人
・週 5回	0人
・週 6回	1人

○公用車走行距離(令和5年度1年間)

・1号車	キャラバン	4,55km
・2号車	ハイエース	7,952km
・3号車	キャラバン	11,007km
・ノア		1,461km

令和5年度 潟上市昭和デイサービスセンター月別事業実績報告書

月	実施日	行事名	実施内容	給食	その他
4	1・2・4 5・6・7	新年度昼食会	昼食会	お祝い料理	職場内研修 (倫理および法令遵守)
	中旬	花見ドライブ	大潟村菜の花ロード 桜見物 中止	コロナにて	
5	4/27～5/3	端午の節句	鯉のぼり作成 中止	洋風ランチ	職場内研修 (高齢者虐待防止) 防災教育① 体重測定
	13・14・15 17・18・19	花見ドライブ	千秋公園 つつじ見物 中止		
6	14・15・16 17・18・19	菖蒲湯	浴槽へ菖蒲・よもぎを入れる	豚汁・おいなり	職場内研修 (感染症・食中毒予防) 避難訓練 センターWAX処理
	21・22・23 24・25・26	花見ドライブ	小泉潟公園 花菖蒲見物		
7	5・6・7 8・9・10	ボウリング大会	個人戦(1～3位・ブービー賞へ 表彰、賞品も準備)	海老天丼	職場内研修 (認知症ケア) 体重測定
8	5・6・7 9・10・11	夏祭り	アイスクリーム 浮き輪を使い、ボールをすくうゲーム	麺物選択食 (冷やし中華・素麺)	職場内研修 (身体的拘束の排除)
9	9・10・11 13・14・15	敬老会	余興・会食(紅白饅頭)	お祝い御膳	職場内研修 (緊急時対応・応急手当) 体重測定
10	7・8・9 11・12・13	紅葉ドライブ	五城目城 男鹿観光案内所	きりたんぼ	防災教育②
11	18・19・20 22・23・24	室内運動会	紅白対抗戦	おでん	職場内研修 (ノロウイルス・ インフルエンザ予防) 避難訓練 体重測定
12	23・24・25 27・28・29	クリスマス忘年会	余興・会食	クリスマス料理	職場内研修 (非常災害時の対応) センターWAX処理
1	4～10	新年会	会食	正月料理	職場内研修 (事故発生・再発防止) 体重測定
2	1/28～2/3	節分	豆まき	麺物選択食 (うどん・そば)	職場内研修 (プライバシー保護)
	17・18・19 21・22・23	ミニゲーム大会	ボール競技等		
3	2/25～3/3	ひな祭り	雛人形・おやつ制作	ちらし寿司 甘酒・桜餅	次年度事業計画作成 体重測定

休業日(日曜日以外)

5月5日
8月13日
12月31日～1月3日 ※以外の祭日は通常運営

令和5年度

支援センターしょうわ 事業報告書

《総括》

地域に根ざし、介護保険法の基本理念でもある「高齢者の人権を尊重し、その有する能力に応じ自立した生活が送れるよう、本人及び家族の立場に立った支援」を基本とし、実施してきました。

支援センターの年間相談者実人員は、延べ人員 3,955 人（前年度比 1,046 件増）で、内 2,278 人には訪問し、相談や制度利用の説明などを行っています。

介護保険ケアプラン作成件数は、要介護者が 1,073 件（前年度比 80 件増）で、月平均件数は 89.4 件でした。要支援 1、要支援 2 の方は 334 件（前年度比 96 件増）で、月平均件数は 27.8 件でした。

ケアプランの年間新規利用者数は、30 件（要介護 23 件、介護予防 7 件）で、本人及び家族が希望されるサービスの利用に向け支援を行いました。新規利用者の紹介元を見ると、本人親族が 22 件で 7 割以上を占めており、地域包括支援センターが 4 件、予防給付から介護給付への変更が 3 件、総合病院が 1 件という結果となりました。次年度は総合病院からの依頼を増やせるよう、積極的に働きかけを行っていきます。

「家族介護教室」は 4 年ぶりの開催となり、7 名が参加されました。「食べて元気にフレイル予防」と題し、高齢となっても口から食べられることの大切さに着目し、座学形式で研修を実施しました。その後、地域包括支援センター開催の研修で講演を聞き、「終活」について学ぶ機会となりました。

近年は、様々な分野の課題が絡み合って複雑化しているケースも多いため、地域包括支援センターをはじめ、各関係機関と連携を図りながら、複合的に支援を行うことができるよう努めていきます。研修やケース検討会を通じ、個々のケアマネジメント力、そして事業所力を高められるよう、引き続き研鑽を積んでいきます。

「可能な限り住み慣れた地域での生活の維持」という地域包括ケアの理念に沿い、地域との関わりを大切にしながら、利用者個々の健康と生活を維持できるよう努めていきます。

令和5年度 支援センターしょうわ年間実績報告書

単位:件

		合計	月平均
介護ケアプラン作成件数		1,073	89.5
(内訳) 介護度 1・2		@10,760	701
介護度 3・4・5		@13,980	372
加算	事業所加算Ⅲ	@3,090	1073
	初回加算	@3,000	25
	退院退所加算ⅠⅠ	@4,500	17
	退院退所加算ⅡⅠ	@6,000	1
	入院時情報連携加算Ⅰ	@2,000	33
	入院時情報連携加算Ⅱ	@1,000	2
	通院時情報連携加算	@500	1
予防ケアプラン作成件数		@4380	175
初回加算(予防)		@3000	6
予防ケアマネジメント(総合事業)プラン作成件数		@4380	159
初回加算(総合)		@3,000	3
高齢者実態把握		@2,700	49
認定調査委託(横手市)		@4,400	1
認定調査委託(三種町)		@5,500	3
認定調査委託(大阪府)		@3,300	1

【月別実績】

	令和5年										令和6年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
介護ケアプラン	90	89	91	89	91	88	87	91	90	91	88	88	
(内訳) 介護度1・2	54	56	56	56	59	57	59	61	60	60	61	62	
介護度3・4・5	36	33	35	33	32	31	28	30	30	31	27	26	
加算	事業所加算Ⅲ	90	89	91	89	91	88	87	91	90	91	88	
	初回加算	1	2	2	2	2	1	0	7	1	2	3	
	退院退所加算ⅠⅠ	2	1	1	1	2	2	2	2	1	2	1	
	退院退所加算ⅡⅠ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
	入院時情報連携加算Ⅰ	4	1	5	2	1	4	3	1	1	5	1	
	入院時情報連携加算Ⅱ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	
	通院時情報連携加算	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
総合事業プラン	14	14	15	14	14	14	13	12	13	12	12	12	
予防ケアプラン	14	14	14	15	15	15	13	17	15	14	14	15	
初回加算	1	2	0	1	0	1	0	2	0	0	1	1	
実態把握	3	9	2	5	6	2	2	5	4	6	2	3	

令和5年度

潟上市昭和在宅介護支援センター年間実績報告書(相談実績)

		延人員	実人員(男/女)
年間相談者数		3,955人	180(59/121)人
相談内訳	訪問	2,278人	
	来所	112人	
	電話	1,565人	
	その他	0人	
要援護老人 態様	寝たきり	58人	
	障害者	675人	
	認知症	579人	
	その他	2,643人	
相談・指導した制度	介護福祉施設 短期入所 (老人ホーム)	47人	
	介護保健施設 短期入所 (老健施設)	38人	
	訪問介護 (ヘルパー)	253人	
	通所介護・通所リハビリ (デイサービス・デイケア)	323人	
	短期入所生活介護・療養介護 (ショートステイ)	564人	
	医療・健康	349人	
	福祉用具・レンタル	144人	
	住宅改修	44人	
	その他	2,193人	
処置	斡旋	20人	
	取次ぎ	1,402人	
	申請調整	203人	
	他の処理	2,330人	
世帯状況	独居世帯	1,064人	
	老人世帯	772人	
	家族同居	2,119人	

月間相談者数(実人員)集計表

3月

地区		内 訳	訪 問	来 所	電 話	そ の 他	計	実人員数		
								男	女	計
大 久 保	川	駅前、元木、宮の前、アミダ堂 上町、中町、山神、下町、古川 川向、四季の町	96	6	76	0	178	20	49	69
		新関、野村、下谷地、蓮沼 白洲野	24	2	4	0	30	6	13	19
		大郷守、天神下、大清水、佐渡 大清水北野、八丁目、乱橋	15	1	12	0	28	3	11	14
豊 川	川	田屋、龍毛、荒屋、山田、真形 株山、草生土、槻木、荒長根	17	1	27	0	45	3	9	12
		船橋、岡井戸、羽白目、小泉 仁山、新薬	7	0	5	0	12	1	6	7
		天王、飯田川	16	2	18	0	36	4	9	13
		計	175	12	142	0	329	37	97	134